

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

～令和をうごかせ。真夏をいろいろ。～

三 嶋 大 祭 り

三島の歴史・文化・伝統を堪能する3日間

山車、シャギリ、郷土芸能「農兵節」などの伝統文化を中心に伊豆地域のまつりとし、にぎわいの創出、交流人口の拡大、伝統文化の継承、地域のきずなづくりや連帯感の醸成を図ります。

ここがポイント！

- 日本遺産「箱根八里」構成文化財である三嶋大社の祭典を基としていることから、箱根八里街道観光推進協議会を構成する神奈川県小田原市、箱根町と伊豆地域から伊豆の国市、伊豆市、函南町の計5人の首長を招待し、広域連携と地域の連帯感の醸成を図る。
- beyond2020に加え、東京2020応援プログラム（祭り）を認証取得し、これまで以上に三島の歴史・文化・伝統を世界に向けて発信し、また次世代へのレガシー（遺産）として引き継ぐ。

1 開催日程

8月15日（木）、16日（金）、17日（土） ※交通規制は、午後2時30分から午後9時まで

2 内容

- (1) 開会式（伊豆市、伊豆の国市、函南町、神奈川県小田原市、箱根町の計5首長を招待）
＜場所＞ 三嶋大社鳥居前 ＜日時＞ 15日 午後1時30分から
- (2) 当番町山車競り合い（今年の当番町は、泉町 西若町 栄町 広小路町 寿町 全5町内）
＜場所＞ 三嶋大社鳥居前 ＜日時＞ 各日 午後8時から
- (3) 体感！三嶋シャギリ（一般参加のシャギリ体験）
＜場所＞三嶋大社 社頭前 ＜日時＞15日 午後3時から
- (4) 頼朝公旗挙げ行列（伊豆の国市「手作り甲冑隊」の応援参加）
今年、頼朝公に扮するのは俳優「滝藤賢一」さん
（主な出演作品：「半沢直樹」「コード・ブルー」ほか）
・ 出陣式 ＜場所＞ 三嶋大社舞殿 ＜日時＞16日 午後3時10分から
・ 行 列 ＜場所＞ 三嶋大社鳥居前→広小路→笑栄通り→広瀬通り→三島駅南口→楽寿園駅前口
＜時間＞ 午後4時5分出発
- (5) 農兵節パレード・みしまサンバパレード
＜場所＞ 三嶋大社～広小路 ＜日時＞17日 午後3時・午後3時40分から

3 実績

平成30年度50万人
平成29年度46万人
平成28年度53万人



三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：鈴木 建弘
TEL：055-983-2656 FAX：055-983-2754 緊急時連絡先（担当携帯）：
e-mail：syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

先端技術を積極的に取り入れ生産性の高い行政運営を実現

Society5.0 社会の実現に向けた三島市の取り組み

～スマート市役所の実現に向け、全庁を挙げて推進～

国においては、オンライン手続きの推進など、デジタル行政の実現を加速する中、国の進める Society5.0 社会の実現に向けた取り組みについて、本市においてもその実現に向けて A I の活用や庁内文書のペーパーレス化など高度情報通信技術を取り入れた生産性の高い行政運営を組織的に実行するために推進体制を構築しました。

ここがポイント！

- 市の将来を左右する重要な事業等を審議する「三島市総合戦略推進特別部会」に「スマート市役所推進に関する委員会」を設置。
- 今年度における重点取り組み事項（庁内向け）として、「業務の見える化による働き方改革の推進」を設定。

1 庁内における推進体制

「三島市総合戦略推進特別部会」に「スマート市役所推進に関する委員会」（委員長：企画戦略部長、委員：各課長）を設置して取り組みを推進。

※委員会での協議結果について、毎月開催する特別部会（部会長：副市長、部会員：全部長）に報告、審議を行う。

2 重点取り組み事項（令和元年度）

庁内向け：「業務の見える化による働き方改革の推進 ～業務の棚卸と定型業務の自動化～」
外部向け：「データ利活用によるスマートシティの推進」

3 主な取り組み内容（令和元年度）

- (1) I C Tを活用した市民サービスの向上（A I、窓口統合）
- (2) 業務改革（業務棚卸、業務フロー見直し、R P A）
- (3) I C T人材育成・プログラミング教育
- (4) データ利活用型スマートシティ推進事業

4 【参考】今年度導入した「A Iスタッフ総合案内サービス」の運用状況

- (1) 質問数は5月が806件、6月が1,504件。

	5月	6月
質問数	806	1,504
利用件数	211	467
回答到達数	680	1,278
回答未到達数	126	226

- (2) 質問が多い項目・・・ごみの出し方、住民票や税証明等の請求方法、子育てについてなど

より正確で、迅速な情報発信を強化する

コミュニケーションアプリ「LINE」を活用した情報発信

～市民メールと合わせて「LINE 公式アカウント」により情報発信～

三島市では、従来から公式ホームページでの情報発信を核に、フェイスブックやツイッターなどのSNSと連携してより効果的な情報発信を積極的に行っております。

本日7月26日（金）より、新たにコミュニケーションアプリ「LINE」のLINE公式アカウントを活用した情報発信を開始いたします。

ここがポイント！

- 「LINE」の月間アクティブユーザーは国内で8,000万人を超え、大変多くの利用者があるため、情報発信や収集においてとても有効であると認知されています。
- 平時には、イベントや行政サービスの案内を配信するほか、台風や地震など災害発生時には、従来の市民メールと合わせて「LINE」を活用して情報発信を強化します。

1 運用開始日

7月26日（金）

2 LINE公式アカウント名等

- (1) LINE公式アカウント名 三島市
- (2) URL https://page.line.me/mishima_city
- (3) アカウント管理 三島市企画戦略部広報広聴課
(問い合わせ) 電話 (055) 983-2620
FAX (055) 983-2719

3 運用方法

- (1) 発信する内容
 - ①災害・緊急情報
 - ②イベント情報
 - ③市からのお知らせ
 - ④その他子育てや年代など見なし属性に応じたセグメント配信情報
- (2) トークの発信する頻度、タイミング
 - ①平時 週に1回（必要な時は随時投稿）
 - ②災害時 必要な情報を随時発信

4 利用方法

- (1) LINEアプリをインストールする
- (2) 右QRコードを読み込んで「友だち」追加する



【友だち追加QRコード】



【LINE画面】

ICT 活用デジタルライフ推進事業

イチゴジャム

IchigoJamで電子工作とプログラミング教室

～市内小学生・中学生がICTで「もの」づくり体験～

若年齢層に対して電子工作などのICTで「もの」を作る楽しさを学ぶ機会を提供し、将来に向けてICTに関わる人材の育成を推進することを目的に下記のとおり実施します。

ここがポイント!

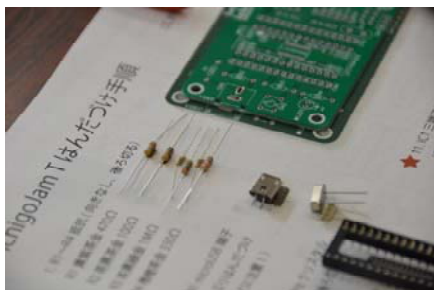
- プログラミング専用子どもパソコン「IchigoJam(イチゴジャム)」の組立てをはんだ付けから行い、「もの」をつくる楽しさを学習。
- 自分で作ったコンピュータにプログラミングをして、コンピュータを動かす楽しさを体験。
- 講師には、IchigoJamを開発した福野泰介氏をお招きします。

1 開催概要

- 日時 8月1日(木) 午後1時30分～午後4時30分
場所 市役所本庁舎2階 第2会議室
対象 市内在住の小学4年生から中学3年生
定員 20人(小学生は保護者同伴)
※申込受付は終了しています
参加費 1人2,000円(電子工作キット「IchigoJam」、ビデオケーブルなど実費分)

2 講師株式会社B Inc. 代表取締役社長 ^{ふくの たいすけ} 福野 泰介 氏**【講師概歴】**

モバイルソフトウェア開発会社 株式会社 jig.jp 設立(現在会長職)
プログラミング教育用に IchigoJam を開発
オープンデータと IchigoJam 事業を手掛ける株式会社B Inc. 設立(代表取締役社長)
子ども向けプログラミング教育を推進するプログラミングクラブネットワークの運営メンバー



静岡県・三島市・函南町総合防災訓練

みんなの“チカラ”をいざ結集！～「自助・共助・公助」で守ろう命とくらし～

今年度の総合防災訓練は、静岡県及び函南町との共催により実施します。突発的な大地震による大規模な災害が発生したことを想定し、防災関係機関及び自主防災会との連携を一層強化するとともに、市民の防災に関する意識・技能の向上を図るため、三島市では下記のとおり訓練を実施します。

ここがポイント！

- 昭和60年の開催以来34年ぶりに三島市で静岡県総合防災訓練が開催されます。
- 例年1会場で実施していた訓練を大幅に拡充し、すべての指定避難所において避難所開設訓練を実施するなど計35ヶ所の会場で実施します。
- 多くの市民の皆さんに参加していただけるよう、充実した啓発・体験コーナーを設けます。
- 南中学校、三島南高校の生徒にも訓練や運営に参加してもらいます。

1 事業詳細

開催日時 9月1日(日) 午前8時30分～正午
※避難所開設訓練を実施する小・中学校、高等学校のうち、19校は8月31日(土)に実施

会場 南二日町広場・三島市立保健センター ほか33会場
地震想定 8時30分地震発生(市内震度6強)

2 参加者

陸上自衛隊、米海兵隊、国土交通省、静岡県、静岡県警察、富士山南東消防本部、三島市消防団、防災関係機関、協定締結団体、民間事業者、自主防災会、ボランティア団体、南中学校 三島南高校、三島市 ほか

3 訓練内容

別添「訓練概要一覧表」のとおり

4 中止基準・周知方法

(1) 中止基準

- ・南海トラフ地震臨時情報又は市内で気象警報等が発表された場合
- ・市内で震度4以上の地震が発生した場合
- ・富士山の火山活動に異常が認められる場合 など

(2) 中止決定日時

9月1日(日) 午前6時に決定 7時を目途に周知

(3) 周知方法

同報無線、市民メール配信、市ホームページ掲載



【はしご車を使用した救出訓練】



【地震ザブトン体験】

三島市企画戦略部危機管理課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：松本
TEL. 055-983-2650 FAX. 055-981-7720 緊急時連絡先(担当携帯)
e-mail: kiki@city.mishima.shizuoka.jp



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

#いいね三島が帰ってきた！

#いいね三島 Instagram フォト&ハッシュタグ コンテスト

♥三島LOVER♥からの写真とハッシュタグをお待ちしています

Instagram を利用したフォトコンテストを開催します。募集テーマは、「あなたの思う三島のいいところ」です。

本コンテストは、若者からの応募につなげるため、写真に特化したSNSである Instagram に限定したフォトコンテストとなっています。

ここがポイント！

- 4～6月に実施した「#いいね三島SNSキャンペーン」がパワーアップして帰ってきた！「#いいね三島」で検索すると、三島の彩り豊かな魅力が表示されることを目指しています。
- 写真に自信がない方にも面白自慢の方にも応募していただけるよう、そして、写真だけでなく言葉でも三島のいいところをPRすべく、(日本初かもしれない)ハッシュタグ賞を創設しました。

1 募集期間

7月31日(水)～令和2年1月10日(金)

2 テーマ

あなたが思う「三島のいいところ」※一人何枚でも応募可

3 目的

- (1)三島のいいところのシミュレークル拡散 ※多くの人が使っているから使ってみようという拡散現象
- (2)WEB等で情報発信する際の素材写真の収集

4 応募方法

STEP 1 テーマに沿った写真を撮影または2年以内に撮影した写真を選ぶ

STEP 2 Instagram でキャンペーン用アカウント(LIKE_MISHIMA)をフォローする

STEP 3 写真を「#いいね三島」を付けて、タグ付けまたは@like_mishima も付けて投稿

5 入賞

上位5賞+入選数点(予定)

※三島の自慢の品を副賞としてプレゼント。また、表彰式は、2月頃を予定

6 審査員

武智 一雄氏(写真家、ふじのくにしずおか観光振興アドバイザー)ほか

7 日本初かもしれない!?「ハッシュタグ賞」を創設

ハッシュタグの接頭部は#いいね三島で統一。その後には自由に言葉を付けてください。おもしろいもの、三島の魅力を伝えるもの等のハッシュタグを作った方を表彰します。

三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：伊藤

TEL. 055-983-2656 FAX. 055-983-2754

e-mail : syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

首都圏からの移住や学生のUターンを促進

三島市への移住支援制度の新設について

～「三島市移住・就業支援補助金」、「三島市奨学金返還補助金」を新設～

三島市では、人口減少に歯止めをかけ、まちの活力維持していくため、首都圏からの移住や学生のUターンを促進する補助制度を新設しましたのでお知らせいたします。

ここがポイント！

- 「三島市移住・就業支援補助金」・・・東京圏から三島市に移住し、中小企業に就職あるいは自ら起業する人に最大100万円を補助する制度を新たに創設します。⇒ 東京圏からの移住促進
- 「三島市奨学金返還補助金」・・・大学等を卒業後、三島市に住み、市内中小企業あるいは看護師や介護士など人材不足が深刻な分野に資格を持って就職した方に対し、奨学金の返済を支援する制度を新たに創設します。⇒ 人材確保と地元の若者のUターンと定着を促進

1 三島市移住・就業支援補助金（国の地方創生推進交付金を活用）

(1) 補助対象

○ 東京23区に住んでいる人

または

○ 東京圏に住み東京23区内へ通勤する人

が、三島市内に移住し、

○ 静岡県等が補助金交付対象として

マッチングサイトに掲載した求人

または

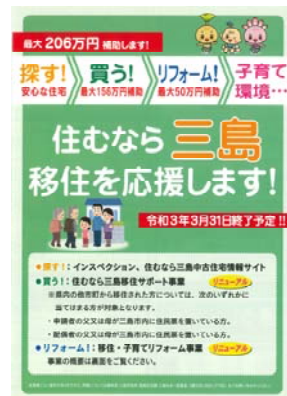
○ 静岡県の起業支援を受けて起業

した場合

(2) 補助金額

2人以上の世帯：100万円

単身世帯：60万円



2 三島市奨学金返還支援補助金

(1) 補助対象

市内出身者で、大学等在学中に奨学金を借りた人

が、卒業後、三島市内に住み、

○ 市内に本社・本店のある中小企業等

または

○ 保育・医療等の資格※に基づき市内事業所

で働き、奨学金を返還する場合

※資格：保育士、幼稚園教諭、医師、看護師、保健師、栄養士、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士など



(2) 補助金額

奨学金の返還額（年間12万円・5年間を上限）

※5年間で最大60万円

※このほか、三島市では移住・定住に関する様々な支援を行っています。（詳細は別紙）

三島市企画戦略部政策企画課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：豊田
 TEL. 055-983-2698 FAX. 055-973-5722 緊急時連絡先（担当携帯）
 e-mail: seisaku@city.mishima.shizuoka.jp



SMART
WELLNESS
MISHIMA

スマートウェルネス三島

「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト」測定会の サテライト会場に三島市が決定

三島市が、ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト（J-STAR プロジェクト）測定会（3期生）のサテライト会場に決定しました。

J-STAR プロジェクトは、独立行政法人日本スポーツ振興センターの委託事業として公益財団法人日本スポーツ協会が行う、将来世界・国際大会等での活躍を目指す中・高校生や障がい者の夢を応援する、世界で輝く未来のトップアスリートを発掘するプログラムです。

ここがポイント！

- 測定会は、全国7会場のほか、三島市を含むサテライト会場(全国4会場)で開催されます(オリンピック競技)。
- 測定会通過者は、トップレベルの指導による合宿・トレーニングを受け、各競技団体の強化・育成コースを目指します。

1 開催概要

開催日 10月14日（月・祝）

場 所 市民体育館 競技場

対 象 平成31年4月1日現在で満12歳から17歳の方

申込み 9月2日（月）までに書類選考（第1ステージ）にwebエントリーしてください（日本スポーツ協会 <http://www.j-star.info/>）。通過者が測定会（第2ステージ）に参加できません。

2 測定項目（予定）

身長、30m走、立ち幅跳び、20mシャトルラン、長座位ハンドボール投げ（女子のみ）

※三島市での測定会はオリンピック競技のみです。

パラリンピック競技の測定会は全国4会場で開催されます。

三島市健康推進部スポーツ推進課 〒411-0033 静岡県三島市文教町2-10-57 担当：遠藤
TEL. 055-987-7571 FAX. 055-987-8550 担当者（遠藤）携帯：
e-mail : sport@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

昨年度に引き続き開催！

むすびサロン

～女性活躍のためのスキルアップ講座～

三島市では、地域で働く女性を応援し、更に女性の活躍を推進するため、昨年に引き続き、女性スキルアップ講座「むすびサロン」を開催します。

本事業は、セミナーやワークショップ等の開催を通じて、実際の業務でも活用できるスキルの習得を目指すとともに、事業所の枠を超えて情報交換ができる実質的なネットワークを形成すること目的に実施するものです。

ここがポイント！

- 企業の女性従業員、女性経営者、女性起業家、フリーランスの女性が集まり、5回の講座を通じて参加者のスキルアップを図ります。昨年度は、定員を大きく上回る31名が参加し、大好評いただいた事業です。
- プレゼンテーション方法や企画提案力など、キャリア形成を図る上で必要な知識や、実践でも活用できるスキルについて、その分野の最前線で活躍する講師から学ぶことができます。
- 新たに経営者向けのビジネスセミナーを開催し、女性の働き方やキャリア形成について理解を深めます。
- 本事業は、三島市中小企業振興条例に位置付けた審議会「がんばる中小企業応援会議」からの答申を具現化した県内でも先進的な事業です。

1 事業概要

(1) 講座内容

詳細は、別紙チラシのとおり。

※全て午前10時から三島商工会議所会議室にて開催

(2) 参加対象者

市内在住、在勤の女性従業員、女性経営者、女性起業家、フリーランスの女性

(3) 定員・受講料

20名・無料（ランチ交流会参加者は、1,000円自己負担）

(4) 申込方法

商工観光課へFAXまたはメール・電話（氏名・住所・連絡先・企業名と役職・メールアドレスを記入）

(5) 申込期限

8月30日（金）まで

(6) その他

・「経営者向けビジネスセミナー」を新たに開催します。

講座内容は、別紙チラシをご覧ください。

※お申込み方法等は、詳細が決定し次第お知らせします。



昨年度の様子

三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：春山 慎吾
TEL. 055-983-2655 FAX. 055-983-2754 緊急時連絡先（担当携帯）
e-mail: syoukou@city.mishima.shizuoka.jp



希望あふれる三島の未来の創造に向けて
みしまの未来を描く会
～女性の視点を市政に反映～

希望あふれる三島の未来の創造に向け、女性の視点をこれからの市政に反映するため、「三島の未来を描く会」を開催します。

将来にわたって三島を発展させていくため、何ができるか、参加者同士の意見交換を中心に話し合いを行います。

ここがポイント！

- 第5次総合計画策定に向けた意見収集の場としての位置づけ。
- 参加者同士で密な意見交換ができるようにワークショップ形式で実施。
- 参加者全員が意見を述べやすいように各グループに進行のサポート役としてファシリテーター配置。

1 開催概要

日時 9月4日(水) 午前10時～正午

会場 北上文化プラザ 1階 多目的ホール

テーマ 「10年後のみしま～子どもの未来のために～」

- 内容
- ・グループごとに、三島市の現在・未来について意見交換し、10年後の三島市のキャッチフレーズを決定する。
 - ・とりまとめた意見を発表してもらい、市長が講評を実施する。
 - ・満1歳から未就学児の託児を無料で実施（子育て交流室で実施）。

2 参加及び託児の申込み

8月20日(火)までに、電話、FAX、メールで
市民生活相談センターへ

3 これまでの経過

- ・平成22年度まで「女性と市長のいきいきトーク」として実施
- ・平成29年度まで「女性と市長のみしまの未来を語る会」として実施
- ・平成30年度から「みしまの未来を描く会」として実施



【昨年度の様子】

三島市企画戦略部広報広聴課 市民生活相談センター

〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：渡邊 雄平

TEL. 055-983-2621 FAX. 055-983-2753 e-mail : soudan@city.mishima.shizuoka.jp

平和都市推進事業

～平和について、考えてみましょう～

8月は三島市の平和都市推進月間です。三島市では、下記の平和都市推進事業を実施します。戦後70年以上が経った今、平和について一人一人が考えてみましょう。

ここがポイント！

- 広島市平和祈念式中学生派遣事業は、今年で25回目となります。被爆地広島で、実際に見て感じたことを、派遣中学生が市長に報告を行うほか家族・友人に伝え、平和の尊さを広めます。

1 広島市平和祈念式中学生派遣事業

(1) 趣旨

将来の三島市を担う市内の中学生を対象に、戦争の悲惨さや平和の尊さについての認識を新たにし、より一層平和への思いを深めるため、広島市平和祈念式に派遣します。

(2) 派遣内容

実施日 8月5日(月)・6日(火) ※広島市平和祈念式は8月6日(火)に開催

場所 広島市平和記念公園(広島市中区中島町)

参加者 市内中学生8人(各中学校より1人)

(3) 事後報告会

日時 8月9日(金) 午前10時30分から

場所 市長応接室

内容 参加した感想等を市長に報告



【昨年の平和祈念式での献花】

2 「原爆と人間」パネル展

(1) 趣旨

市民に戦争の悲惨さと平和の尊さを改めて認識してもらうため、日本原水爆被害者団体協議会が作成した『原爆と人間』のパネルを一定期間掲示します。

(2) 掲示期間等

期間 8月5日(月)～15日(木)

場所 本館玄関ホール

3 街頭啓発活動

(1) 趣旨

市内主要箇所において、市民の平和意識の醸成を図る活動のひとつとして、通行者に啓発物品を配布します。

(2) 実施内容

日時 8月15日(木) 午前11時～正午

場所 本町タワー前、大社町西交差点、三島駅南口駅前広場

参加者(予定) 市長、副市長、教育長、各部長及び部長級職員、市議会議員、自治会連合会役員 約50人

4 その他

添付資料のとおりです。

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

電気をつくってエネルギーを学ぼう

三島せせらぎミニミニ水力発電コンテスト

～ものづくりの喜びを次世代へ～

ミニミニ水力発電装置の工作を通じて、発電の原理やメカニズム、自然エネルギーの利用法を学び、創造性を育んでもらうとともに、まちを流れる湧水で電気が作れることを体感してもらうことを目的として、下記のとおり、小中学生等を対象に「第6回三島せせらぎミニミニ水力発電コンテスト」を開催いたします。

ここがポイント！

- 小中学生がアピールポイントや苦労したことなど、発表します。
- コンテスト時は白滝公園のせせらぎにアイデアいっぱいの作品が並びます。
- 作品以外にも桜川にLEDによる装飾を行い三嶋大祭りにも花を添えます。

1 コンテスト（審査）

日 時 8月11日（日）午後4時～5時30分 ※雨天決行
会 場 白滝公園及び隣接の桜川
出品点数 10作品
審査内容 桜川に一斉に設置された作品を8名の審査員が以下のとおり順次審査します（アイデア、デザイン、LEDの点灯状況、発電状況、エコの観点等）。

2 表彰式

日 時 8月25日（日）午後0時30分～午後1時
会 場 三嶋大社（街中だがしや楽校会場内）

3 主催及び主な構成団体

主 催 三島せせらぎミニミニ水力発電コンテスト実行委員会
主な構成団体
NPO法人地域活性スクランブルフォーラム、
三島市少年少女発明クラブ

4 共催

三島市（環境政策課）

5 これまで参加した児童・生徒の声

- ・電気を作るのがとてもたいへんだとわかったので、無駄遣いをやめようと思った。
- ・プーリーを活用して足の不自由な人たちを助ける装置を作ってみたい。
- ・水受けを大きくすることで回る威力が増すことがわかった。
- ・はじめは遊びでやっていたけどこんなにすごいものになるなんて驚いた。



【前回作品(市長賞)】



【前回の表彰式】

三島市環境市民部環境政策課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：大石仁美
TEL. 055-983-2647 FAX. 055-976-8728 緊急時連絡先（担当携帯）
e-mail : kankyuu@city.mishima.shizuoka.jp

8月の楽寿園イベント

夏真っ盛り！緑きらめく楽寿園に避暑に来ませんか？8月もイベント目白押しです！

ここがポイント！

- 8月3日(土)～4日(日) 「輝く！地元の原石 ～高校生がつなげる地元の輪～」イベント開催
- 8月11日(日) 楽寿園ジオサイトパンフレット完成記念！楽寿園ジオツアー開催
- 8月15日(木)～17日(土) 三嶋大祭り期間 楽寿園4大企画開催！
- 8月25日(日) 「第4回 肉とビールの祭典」イベント開催
- ～8月31日(土) 毎週水曜日～土曜日 期間限定！楽寿の森ビアガーデン開催中！
- ～9月1日(日) 期間限定！水遊び広場オープン中！8月18日(日)は水遊び広場で宝探し開催！

1 輝く！地元の原石 ～高校生がつなげる地元の輪～ (主催：加和太建設/楽寿園内ピクニック売店)

日時 8月3日(土)～4日(日) 午前10時～午後4時 ※小雨決行

内容 高校生の輝く姿を発信！食・音・創などの楽しい企画が盛り沢山！

食の部門(3日のみ)：「全国高校生パンコンテスト大賞」の味を誇るパンを販売。

三島の隠れた特産物「マンゴー」を使用しジャムを作り販売。

音の部門(4日のみ)：自慢のダンス、観客を巻き込んでの三島サンバ、農兵節等の披露。

創の部門(両日)：小学生を対象に自宅などで活用できるミニ黒板づくりワークショップ開催。高校生が制作したテーブル・椅子の展示(利用も可)。

※その他、和太鼓・琴・書道・美術・写真・郷土研究等様々な分野の発表・展示などがあります。

2 楽寿園ジオサイトパンフレット完成記念！楽寿園ジオツアー (主催：楽寿園)

日時 8月11日(日) 午前10時～正午 ※小雨決行

内容 ジオサイトに興味がある方、自由研究に迷っている方必見のジオツアーを開催！

講師をお招きして、園内のジオポイントを巡ります。

講師 静岡県地学会東部支部長 増島 淳先生 他

3 三嶋大祭り期間(8/15～17) 楽寿園4大企画 (主催：楽寿園)

【第1弾】各日先着100名様限定(駅前50名、正門50名) 午前9時～ (なくなり次第終了)

みしまるくん・みしまるこちゃんグッズプレゼント

【第2弾】大社の杜、お休み処「桜」(楽寿園内)コラボ企画！スタンプラリー！(景品プレゼント有)

【第3弾】8月17日限定開催！音楽の祭典「音舞まつり」 正午～午後4時30分 ※小雨決行

【第4弾】「浴衣を着よう！」キャンペーン

・浴衣の方、入園無料

・さらに浴衣のお客様は、お休み処「桜」にて500円以上のお食事でドリンク1杯無料

4 第4回 肉とビールの祭典 (主催：株式会社 風土)

日時 8月25日(日) 午前10時～午後3時 ※小雨決行

内容 こだわりの肉とビールを味わえるイベント。肉部門は約30店、ビール部門は約7店出店予定。イベントステージでは、しゃぎり演奏や筋肉コンテストなどを開催。

三島市産業文化部楽寿園 〒411-8666 静岡県三島市一番町19-3 担当：高井 彩加

TEL. 055-975-2570 FAX. 055-975-8555 緊急時連絡先(担当携帯)

e-mail: rakuju@city.mishima.shizuoka.jp

イベント問い合わせ先 ・楽寿園内ピクニック売店 080-1563-7265 ・株式会社風土 055-955-8665

令和元年度 みしまイングリッシュ・キャンプ ～Fun! Fun! English～

三島市教育委員会では、子どもたちがネイティブな発音に触れる機会を設ける等、英語教育のより一層の充実を図るために、外国語指導助手（ALT）10名を小学校と中学校へ派遣し、小学校外国語活動や中学校英語の授業の補助をしています。

令和元年度は、子どもたちがより一層楽しみながら英語に親しめるよう昨年度まで実施していた「英語で話そう・遊ぼう 子ども英語講座」、「みしまイングリッシュ・キャンプ」を更にバージョンアップし、「みしまイングリッシュ・キャンプ～Fun! Fun! English～」として開催します。

ここがポイント!

- 3回目の開催となる今回は、箱根の里の自然と触れ合いながら英語活動を行う内容を取り入れます。
- 講師は、三島市小・中学校に勤務しているALTが務めます。

1 開催日程

日時 8月8日（木）午前9時～午後2時
場所 市立箱根の里
研修室・プレイルーム・芝生広場 他

2 事業概要

- ・参加児童は市内の小学5・6年生約40名です。
- ・4つのグループに分かれ、各グループでスタンプラリーをしながら、簡単な英単語を覚えたり、基本的な日常英会話を楽しみます。
- ・講師は、市内小・中学校に勤務しているALTが務めます。
- ・閉講式（プレイルーム）では、教育長から修了証を渡し、全員で記念写真を撮る予定です。



【昨年度の活動の様子】

道案内や買い物などの日常の場面などを想定し英語での会話を楽しみました。

3 事業経過

平成29（2017）年度、文部科学省が掲げている2020年度からの小学校外国語の教科化や東京2020オリンピック・パラリンピックを見据え、グローバル人材育成プロジェクトの一環として、「英語で話そう・遊ぼう 子ども英語講座」を開催したところ、定員を超える応募がありました。

平成30（2018）年度は、定員を増やした上で、会場を箱根の里に移し「みしまイングリッシュ・キャンプ」として開催し、大盛況の内に実施することができました。

三島市教育推進部 学校教育課 〒411-0858 静岡県三島市中央町5-5 担当：齊藤真子
TEL. 055-983-2671 FAX. 055-976-2735 緊急連絡先（担当携帯）
e-mail : gakukyou@city.mishima.shizuoka.jp

令和元年度
第15回 三島市発達障がい療育支援専門講座
自閉症・発達障害療育に対する認識と支援の質の向上を図る

障がい児療育、保育、教育等の関係者を対象に、自閉症・発達障害療育支援に関する専門講座を開催し、自閉症・発達障害療育に対する認識と支援の質の向上を図るとともに関係者によるネットワークの構築を図ることを目的としております。

ここがポイント!

- 今年で15年目となる歴史ある支援者向けの講座です。
- 今年も発達障がい児者支援に関する研究では実績のある児童精神科医と大学の先生が講師となっているため、発達障がいに関する最近の動向や専門的な支援のあり方等について聞くことができます。

1 開催日程

8月8日(木)・9日(金)

午前9時45分～午後4時(受付 午前9時15分～9時45分)

*質疑応答の時間も含まれます。

2 会場

三島市民文化会館 大ホール

※会場の駐車場がありません。公共交通機関のご利用をお願いします。

※大ホールは飲食不可となっています。昼食で利用できる部屋については大会議室・第1会議室・第2会議室が使用できます。

3 受講対象者

- (1) 幼稚園教職員、小中学校教職員
- (2) 保育園保育士
- (3) 保健師
- (4) 障害福祉関係職員
- (5) 近隣市町の教職員等
- (6) 一般市民

4 講師・演題 裏面のとおり**5 事務局** 三島市社会福祉部・健康推進部、三島市教育委員会

※協力「静岡県自閉症協会 三島支部」

三島市社会福祉部発達支援課 〒411-0801 静岡県三島市谷田271-1 担当：青柳 健
TEL. 055-975-1588 FAX. 055-975-1588 緊急時連絡先(担当携帯)
e-mail : hattatsu@city.mishima.shizuoka.jp

別紙 1

	8月8日 (木)	8月9日 (金)
9:15	受付開始	受付開始
9:45	開講式 開会挨拶及び事務連絡	事務連絡 市長挨拶及び事務連絡
10:00	講義 演題「発達障害と愛着障害」 講師 福井大学こどものこころの発達研究センター 客員教授 杉山 登志郎 氏 (11:00頃休憩 ※10分程度)	講義 演題「気づきからの支援を地域における一貫した発達障害支援につないでいくために」 講師 北海道大学大学院 教授 安達 潤 氏 (11:00頃休憩 ※10分程度)
12:00	休憩 昼食	休憩 昼食
13:00	講義 杉山 登志郎 氏 (午前の続き) (14:15頃休憩 ※15分程度)	講義 安達 潤 氏 (午前の続き) (14:15頃休憩 ※15分程度)
15:30	質疑	質疑
15:45	事務局より連絡 三島市福祉応援大使について (紹介)	閉講式
16:00	1日目のみの参加者 アンケート回収 (1日目終了)	アンケート回収 (2日目終了)

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～



市民参加による住みよい環境づくり！

「三島花の会」による清掃奉仕作業

三島花の会が発足以来、年2回（三嶋大祭り後と年末）行われる、会員による市内メイン通り及び花壇、フラワーポット等の清掃奉仕作業です。この活動は、住みよい環境づくりの一環として行われます。

当日は、多くの会員が参加し3つのルートに分かれて実施されますので、報道方よろしくお願いたします。

ここがポイント！

- 三島花の会発足（昭和55年）から続いており、今回が39年目となります。
- 市民参加により美しい街が維持されています。

1 開催概要

日時 8月19日（月） 午前9時～

※当日、雨天の場合は中止とさせていただきます。

場所 1班 大社鳥居前～中央町通り～本町交差点～芝町通り東側～白滝公園
大社鳥居前～水上柳通り花壇～白滝公園

2班 広小路駅前～本町交差点～芝町通り西側～白滝公園

3班 白滝公園～文化会館前～三島駅周辺～愛染の滝・花壇～白滝公園

作業概要 三島花の会会員が市内3ヵ所の集合場所から清掃作業を行います。三嶋大祭り後の三島の街を美しくすることが目的です。作業の終了場所は白滝公園です。

2 三島花の会

発足 昭和55年

会長 大村 洋子

会員数 80名

目的 花を通じて、会員相互の交流と住みよい環境づくりを目指す

主な活動 花壇活動（植替え：年2回、除草作業：年6回予定）

花づくり講習会、清掃奉仕活動（年2回）、総会・視察研修など



【作業の様子】

三島市計画まちづくり部水と緑の課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：稲木 修二
TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241 緊急時連絡先（担当携帯）
e-mail: mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp



市民、ボランティア団体、学生による花壇づくり
花街道 1 万本ジニア大作戦

～ガーデンシティみしま 花で彩られた品格のあるまちづくり～

標記の件について、8月24日(土)、谷田幸原線花街道花壇にて『花街道 1 万本ジニア大作戦』を開催します。この事業は花で彩られた品格のあるまちづくりガーデンシティみしまの一環として行うもので、今年で8年目となります。

多くの市民、ボランティア団体、学生等のご参加をいただき花街道に1万本の色とりどりのジニア(ヒャクニチソウ)を植え込みます。

ここがポイント!

- 谷田幸原線に沿って約1.5km続く市内最大の公共花壇に色とりどりのジニアを1万本以上植え込みます。
- 見頃は9月上旬に満開となり、11月まで咲きます。
- 今回が8回目となります。
- 定期的な植替え(年2回)に協力している自治会や団体に加え、広報などで募集した一般市民や学生が参加し、例年およそ180名の体制で実施しています。

1 事業概要

日 時	8月24日(土) ※小雨決行 午前7時45分 集合 午前8時00分 開会セレモニー 午前8時00分～9時30分頃 開会セレモニー後に植込み実施 午前9時30分頃 解散予定
集合場所	かわせみトンネルポケットパーク(ネッツトヨタ三島加茂店前)
実施場所	谷田幸原線花街道花壇(五十路大橋付近)

2 雨天時対応

- ・当日雨天等により中止となることがあります。ご不明な場合は水と緑の課の携帯電話(090-8677-8244)にご連絡下さい。なお、繋がる時間帯は8月24日午前6時30分～8時となります。

3 参加申し込み締切 8月23日(金)まで



【 昨年の植替えの様子 】

三島市計画まちづくり部水と緑の課ガーデンシティ推進室 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47
 担当：稲木 当日連絡先：
 TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241 e-mail : mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp

「働く」ことを楽しく体験しよう！

街中だがしや楽校 in 三嶋大社・ゑびす参道

街中だがしや楽校は働く意欲やお手伝いをする喜びを楽しく学ぶイベントです。
出店・ワークショップでお手伝いや体験などをして、ゑびす券を集めると駄菓子と交換できます。
おとなも童心にかえって、子どもとふれあう楽しい1日を過ごしませんか？

ここがポイント！

- 働いて、ゑびす券を集めると駄菓子と交換ができます。
- 三島北高校箏曲部によるお箏の演奏や体験演奏も開催されます。
- 自転車競技の元オリンピック選手・飯島誠さんが来場予定。最高速チャレンジ企画を実施します。

1 開催概要

- 名称 街中だがしや楽校 2019 静岡 in 三嶋大社・ゑびす参道
日時 8月25日(日) 午前10時～午後3時30分
※開会式 9時45分
場所 三嶋大社境内、ゑびす参道 (歩行者天国)、大社の杜みしま
内容 【三嶋大社境内】
ペタンク、はたらく車大集合、三世代交流ゾーン、
ワークショップ&遊びゾーンなど
【ゑびす参道、大社の杜みしま】
出店ゾーン (チビッコあきんど体験)、ミニコンサート

2 主催

- 街中だがしや楽校運営協議会
問合せ 055-975-0340
(大社の杜みしま内)



今年も8月26日に開催！

大場ふれあい広場

大好評の「dai バーガー」と「daiba ジンジャー」限定販売

今年も大場商工店会による大場ふれあい広場が開催されます！近隣町内子供会によるしゃぎりや和太鼓の演奏が祭りの雰囲気盛り上げます。また、大人気のオリジナルバーガー「dai バーガー」と特製ジンジャーエール「daiba ジンジャー」が限定販売されます。夏休みの最後に「大場ふれあい広場」に出かけてみませんか。

ここがポイント！

- 大好評の「dai バーガー」と「daiba ジンジャー」が限定販売されます。
「dai バーガー」：地元食材を使用したオリジナルバーガー
「daiba ジンジャー」：会員が製造したジンジャーシロップを使用したジンジャーエール
- 輪投げ、らくがき大会、ぬり絵など子どもたちが楽しめるイベントが盛りだくさんです。
- 模擬店には焼き鳥、焼きそば、かき氷、ビールなどが用意され家族みんなで楽しめます。

1 開催概要

名称	大場ふれあい広場
日時	8月26日(月) 午後4時～9時
場所	大場駅前駐車場（セブンイレブン三島大場駅前店の店舗北側にある駐車場）
内容	しゃぎり大会、輪投げ、ぬり絵、落書き大会、大道芸パフォーマンス、和太鼓演奏とフラダンス、各種模擬店など



2 主催・問合せ

主催	大場商工店会
問合せ	055-977-1315 【リコー写真店 高橋氏】

三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：山本
TEL. 055-983-2655 FAX. 055-983-2754 緊急時連絡先（担当携帯）
e-mail : syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

SMART
WELLNESS
MISHIMA
スマートウェルネス三島

みしま健幸大学特別講座

北京五輪銀メダリスト「朝原宣治さんトークショー」

～注目の日本陸上界 銀メダリストが登場！「4×100M！勝利秘話と挑戦」～

健康無関心層を含む様々な世代に対して、健康に対する意識の向上や行動変容を促すために、街なかのあらゆる場所で健幸に関するプログラムを実施する「みしま健幸大学」では、特別講座として、朝原宣治さんによる講演会を開催します。また、同講演会をはじめとして、1月まで魅力的な講座を開催し、受講者のいきがいやきずなづくりにつなげます。

ここがポイント！

- 注目の日本陸上界銀メダリストが登場！
- 抜群のチームワークで勝利した北京五輪4×100Mチームの秘話について語ります。
- 東京オリンピック2020への期待について語ります。

1 講座の概要

開催日時	8月30日（金）午後7時～8時30分（開場：午後6時30分）
会場	市民文化会館 大ホール
講演者	朝原 宣治さん（2008北京五輪銀メダリスト）
演題	4×100M！勝利秘話と挑戦～2020へ、心のバトンパス～
内容	抜群のチームワークで勝利した北京五輪4×100mチームの秘話や世界マスターズへの挑戦、2020への期待、そして体力と健康維持の食事やトレーニングなど語ります。
参加費	無料
対象	誰でも受講可能（三島市民かどうかを問わず）
定員	1,120人（応募者多数時抽選）
申し込み	開催日10日前までにみしま健幸大学事務局（055-963-3883）

2 健幸大学の概要

市内各所で2020年1月まで魅力的な講座を開催します（主催：三島市）。

原則三島市在住、在勤、在学の方が対象です（全講座予約制）。

【開校式・特別講座】

日時	8月24日（土）午後2時～
場所	市民生涯学習センター 講義室
講師	森 理世さん （ミスユニバース2007、I.R.M.ダンスアカデミー アーティスティック・ディレクター）
定員	150人（要申込）

※その他、現在決まっている講座については別紙チラシのとおりです。随時、チラシで案内します。

三島市健康推進部健幸政策戦略室 〒411-0832 静岡県三島市南二日町8-35 担当：鈴木、大工原
TEL. 055-973-3700 FAX. 055-976-8896 緊急時（担当者）連絡先：
e-mail：kensei@city.mishima.shizuoka.jp